

平成 17 年 11 月 11 日

各 位

会 社 名 テクノクオーツ株式会社
 代 表 者 代表取締役社長 大 室 起
 (JASDAQ コード番号 5217)
 専務取締役
 問 い 合 わ せ 先 総 務 部 長 千 葉 喜 夫
 (TEL03-5354-8171)
 当社の親会社 ジーエルサイエンス株式会社
 代 表 者 取締役社長 森 憲 司
 (コード番号 7705 東証第2部)

平成 18 年 3 月期通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 17 年 5 月 13 日の決算発表時に公表した業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. (個別)業績予想の修正(平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日)

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成 17 年 5 月 13 日発表)	4,300	99	42
今回修正予想(B)	3,803	8	14
増減額(B - A)	496	90	27
増減率	11.6	91.9	66.7
前期(17 年 3 月期)実績	3,690	38	18

2. (連結)業績予想の修正(平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日)

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成 17 年 5 月 13 日発表)	4,300	120	63
今回修正予想(B)	3,803	0	11
増減額(B - A)	496	121	52
増減率	11.6	-	82.5
前期(17 年 3 月期)実績	3,690	89	140

3. 修正の理由

(1) 個別

平成 17 年 10 月 18 日に公表いたしました「中間業績予想の修正に関するお知らせ」並びに本日公表いたしました中間決算発表の通り、半導体デバイスメーカーの設備投資の減速傾向を受けて、製造装置メーカー各社よりの受注が予想を下回りましたことに加え、原油価格の高騰に伴う素材価格の値上がりや、品不足による納期遅れ等の影響により、上半期は低迷いたしました。

下半期につきましては、半導体デバイスメーカー各社の稼働率が回復傾向にあり、当社の受注、稼働率も増加するものと考えております。しかしながら、上半期の落ち込みをカバーするまでには至らないことから、経常利益並びに純利益は当初予想を下回る見込みとなりました。

(2) 連結

個別業績予想の修正によるものです。

以上